

東京交通新聞

東京交通新聞社

〒160-0022
 東京都新宿区新宿2-13-10
 電話(代) 03-3352-2181
 編集 03-3352-2182
 出版 03-3352-2183
 販売 03-3352-2184
 広告 03-3352-2185
 03-3352-2186
 編集発行人 仁平 英紀
 振替口座東京00110-7-52616
 ©東京交通新聞社 2022

交通遺児に寄付金

日本自動車運行管理協会

日本自動車運行管理協会(山口哲也会長)は、日本道路興運社長、東京・新宿区は8日、交通遺児への支援に役立ててほしいと、50万円を交通遺児等育成基金に寄付した。新宿区の東京交

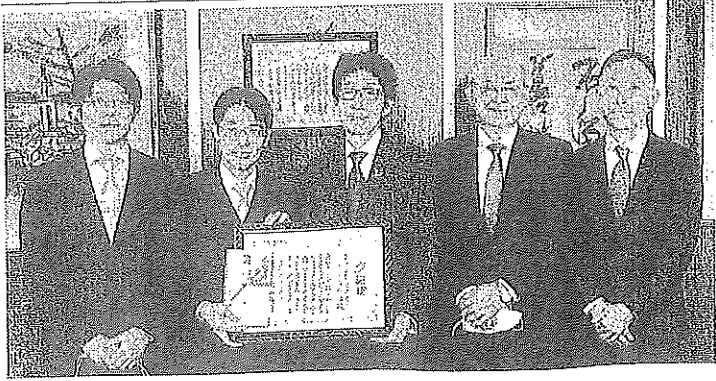
通新聞社で、山口会長が寄付金の目録を、基金の菅野孝一専務理事が感謝状をそれぞれに手渡した。協会の

村松龍馬専務理事・事務局長と山口哲也調査役が同行した。東京交通新聞の仁平英紀社長が同席した。

寄付金は今年で7回目。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止された。山口会長は、今年1月の就任早々、コロナ変異株・オミクロン株の急拡大で協会活動が十分にできていないよつで、委員会の会合などのリモート化を進めてい

る。「会議は面と向かって、出席者の表情を見ながら進めていきたいので、本当はリモートは嫌い。時節柄、全国からお越しいただくのは難しいため、一部の人は集まり、一部の人はリモートで参加するという形を取りたい」と話した。

3月に控えた協会創立30周年について、「秋口に記念式典を盛大に開きたい」とし、「そのころには、コロナの飲み薬が開発され、3回目のワクチン接種も終え、感染は落ち着いていると願っている。これまで以上の活動をしたい」と意欲を見せた。



山口会長(中央)と基金の菅野専務理事(左隣)を囲んで記念撮影。右から、協会の山本調査役、村松専務理事。左端に本紙・仁平社長(8日、東京・新宿区)